

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2024. 12. 23

No.182

病院組合ニュース

愛知県病院事業庁職員組合
〒453-0016 名古屋市市中村区竹橋町36番31号
電話(052)212-8031 FAX(フアックス)0120-930-340
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp
発行責任者 近藤陽介

2024年11月30日、東京ミッドタウンにて、女性活躍推進を後押しする取りみ

「日経ウーマノミクス・プロジェクト」の一環である

「WOMAN EXPO 2024 winter」が開催され、参加者からレポートが届きました。

WOMAN EXPO 2024

自分らしく輝く すべてのワーキングウーマンのために レポート①

精神科医Tommy先生 私の悩み
吹き飛ばしてください!

11月30日に六本木の東京ミッドタウンで開催されたWOMAN EXPO 2024 winterに参加してきました。「4つの視点で考える資産形成」今考える、100歳のわたし」では資産形成の第一歩として「見える化」を行うためにライフプランを書き出すこと、稼ぐと貯めるを増やすと使うについて主に話題のideo、新NISAについて、また無形資産も大事であるという話が聞きました。興味はあるもののセミナー等は敷居が高くて聞けなかった内容が気軽に聞けたのと将来について考える機会になりました。

「精神科医Tommy先生、私の悩み、吹き飛ばしてください!」では、SNSサイトのフォロワー数39万人の大人気精神科医Tommy先生が働く女性の、主に対人関係のいくつかの悩みについての確かなアドバイスがあり、自分らしく生きられる考え方のコツや、心の持ち方について「うん、うん」とうなづく内容ばかりでした。



例えば、同じ歳の子を持つネットが繋がっているママ友とのやりとりで、自分は共働で普通の生活、ママ友は専業主婦で旅行のホテルは高いところだったり持っているものも高級なものばかりで格差を感じて落ち込むといったお悩み相談がありました。Tommy先生からは、落ち込むくらいなら付き合いをやめてみる、自分にとって大事な友達なのか考えてみる、そもそも作り話かもしれないというアドバイスをされていました。



また職場の男性から毎日2時間も話しかけられて困っているというお悩みには、2時間も話しかけてくるといふことは「好意があるのでは?」という答えをされていました。展示ブースは前回よりも出店数が多く、スタンプリーも楽しむことができました。(参加者 Aさん)

4つの視点で考える資産形成
今考える、100歳のわたし

老後2千万円は最低必要だといわれているが、日々の忙しさを理由に資産形成について漠然とした不安を持ちながら、具体的に考えていなかった。今回4つの視点で考える資産形成のセミナーに参加して、改めて資産形成について考えるきっかけになった。資産形成を可視化する方法を次に具体例をあげる。

まず資産形成の第一歩はライフプランを考えることである。ライフプランを書き出すことでこれからの人生に起こること、やりたいことを時系列に書き出す。そしてお金を4つの視点で育てる。①貯める。②非課税制度を利用して増やす投資。③長く稼ぐ。

(裏面へ)

④予算内なら思い切つて使う。

ライフプラン実現に向けたお金の作り方は①これからの人生をイメージする。②目標金額を設定・手段を検討する。③先取貯蓄・投資の仕組みを作り、これを定期的に見直していく。

お金を貯めるためにまず先取貯蓄をする。具体的には給与が振り込まれる銀行で積み立て定期貯金を始める。ネット銀行などの自動定額積み立てなどだ。次に非課税制度を使ってお金を増やす方法はiDeCoや新NISAがある。iDeCoは老後資金を作りたい人向けで60歳まで引き出せない。新NISAは自由度の高い資産を投資によって作りたい人向けだ。成長投資枠は年240万円まで非課税で積み立て投資枠

は年120万円まで非課税だ。

そしてできるだけ長く稼ぎ、資産寿命を延ばすことも大切だ。稼げる自分であるために、その時の状況、環境、価値観によって働き方をしなやかに変えることが必要だ。いつまでも働くために、スキルアップするための健康も重要だ。

最後に予算内なら、今しかできない大切なこと、未来の夢に必要なこと、稼ぐ力を増加するために必要なことにお金を使うことだ。

資産形成はダイエツトと同じで、継続していかなければいけない。そのためにはただ節約するだけでは続かない。賢くお金と関わっていくことが要だということに気づくことができただ。あとは実行していただくだけだ。

(参加者 Bさん)

役員紹介

★副執行委員長

竹内 知陽
(小児センター・理学療法士)



お役に立てられるようにします。

★書記長

大塚 ひろみ
(がんセンター・薬剤師)

皆さんにとって働きやすい職場となるようにがんばります。



○執行委員

吉田 健一
(がんセンター・看護師)

（がんセンター・看護師）
分会長・副分会長中心に分会活動の経歴があります。執行委員は初めてです。ありますが、本部と分会のパイプ役として分会運営をサポートしたいと思っています。



一年間よろしくお願ひします！

○執行委員

横江 真由美
(小児センター・看護師)



より良い職場環境を作るために、働きやすい環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。

○執行委員

水谷 雅樹
(病院事業庁・事務)



組合員の皆様のため、微力ながら尽力いたします。

○執行委員

榊 晴美
(精神医療センター・看護師)

（精神医療センター・看護師）
組合員の力になれるように頑張ります。



○拡大執行委員(現評議長)

村松 宗和
(がんセンター・調理師)



（がんセンター・調理師）
頑張りますのでよろしくお願ひします。

○監査委員

佐藤 志津
(病院事業庁・事務)



組合員の皆様のため、微力ながら尽力いたします。

○監査委員

谷口 和希
(精神医療センター・看護師)



（精神医療センター・看護師）
組合員のためがんばります。

○拡大執行委員(青年部長)

五藤 真由
(小児センター・看護師)

（小児センター・看護師）
執行委員の仕事を通じて、組合について勉強し、皆さんの役に立てるようがんばります。



○拡大執行委員(女性部長)

阪部 千春
(精神医療センター・看護師)



（精神医療センター・看護師）
組合員のためがんばります。よろしくお願ひします。